

12～1月上旬の農作業

種まき	作業のポイント
<ul style="list-style-type: none"> ・ホウレンソウ ・二十日ダイコン ・コマツナ ・シュンギク <p>など</p>	<p>1) 長野県農業試験場ホームページが新設されました。</p> <p>平成28年11月に長野県の各試験場で開発した「新品種」、「新技術」や「病害虫の検索」ができるホームページが新設されました。</p> <p>「作物」、「野菜・花き・きのこ」、「果樹」、「病害虫」、「土壌肥料」などの研究成果約2,000件について検索できるほか、カラー写真付きの「病害虫データベース」なども用意されています。作付の参考や「よりよい農業の実践」のためご活用ください。</p>
収穫	<div data-bbox="507 929 1359 1512" data-label="Image"> </div> <p>ホームページ URL https://www.agries-nagano.jp/</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ハクサイ ・ネギ ・ダイコン ・チンゲンサイ ・野沢菜 ・長芋 <p>など</p>	

2) 『ちょっとめずらしい(注目)野菜』直売所で見つけました！！

第3回【茎ブロッコリー(スティックセニョール)】



【上写真】荷姿例

3月下旬～7月頃までにセルトレイには種し、4月下旬～8月下旬頃定植を行います。収穫の目安は定植後55日頃からです。一般のブロッコリーのように花蕾でなく、茎の部分を利用とする野菜で20cmくらいに伸びた側花蕾を収穫します。茹でて生食やアスパラガスの茎やとう立ち菜のような調理が可能です。

⚠ 注意！！

「ブロッコリー」と「茎ブロッコリー(スティックセニョール)」は農薬登録上別の作物です。農薬使用前に適用作物について確認してから散布するようにしましょう。

～ 1年間の作付について計画を立てましょう～

今年もあとひと月となりました。今年は計画通りの作付や収穫をすることができましたか？ 1年間を通して農作物を上手に出荷し続けるコツは農作業が始まる前に1年間の作業計画を立て、見直しを持って作業を行うことです。うまくいった方もいかなかった方もこの冬にぜひ来年の作付計画を作成してみてください。

<野菜作付け計画のポイント>

1) 畑ごとにどの野菜をいつ播き(定植し)、いつ収穫するのか表にしてみましょう。

◇表にするメリット

- ① どの時期にどんな作業をしなければならないかがひと目でわかり、余裕をもって準備(施肥・育苗・苗の手配、後作の準備等)を始められるようになる。
- ② 作業が集中する時期が事前にわかるので、無理な作付をする前に計画変更ができる。
→ 「適切な栽培管理」や「適期収穫」により**品質のよい農産物の出荷**ができる！
「取り残し」 = **ムダが減らせる!**

2) 輪作を行い、病虫害の発生を抑えましょう

連作を行うと特定の病気や害虫が発生しやすくなり、これらの防除に**余分な時間とお金**がかかることがあります。また、**収量や秀品率の低下を招く**こともあります。ほ場がいくつもある方は一定期間ごとにほ場を替える、ほ場が少ない方は1つのほ場をいくつかに区切り輪作を行うなど作付の工夫を行いましょう。

	作物名
連作しても影響ない	カボチャ、サツマイモ、春菊、ニンジン、オクラ、タマネギ、トウモロコシ
1年程度休んだ方がよい	レタス、コマツナ、ダイコン、ハウレンソウ、ネギ、セロリ、パセリ
2～4年休んだ方がよい	キュウリ(※)、エダマメ、ジャガイモ、ブロッコリー、ピーマン、ハクサイ
5年以上休んだ方がよい	トマト(◎)、ナス(※)、スイカ(※)、エンドウ

◎耐病性品種、※接木栽培(苗)であれば連作も可能

以下は後作に良い作物、悪い作物の例です。作付計画の参考にしてください。

基本的に「同じ科」の作物は後作しないようにします。

	後作に良い	後作に悪い
トマト(ナス科)	キャベツ、ブロッコリー、ネギ	ナス、ピーマン、キュウリ、ジャガイモ
キュウリ(ウリ科)	トウモロコシ、タマネギ、ハウレンソウ	ダイコン、ニンジン、カボチャ
ナス(ナス科)	トウモロコシ、カボチャ、エダマメ	トマト、ピーマン、ジャガイモ
ダイコン(アブラナ科)	ネギ、エンドウ、エダマメ、ワケギ	キュウリ、ニンジン、ゴボウ、スイカ

以下は作付の例です。上の表も参考にしながら作物を適宜検討してください。

(1年目)	(2年目)	(3年目)	(4年目)
A トマト	→トウモロコシ	→レタス→キャベツ→ブロッコリー	
B キュウリ	→ジャガイモ→ハクサイ	→トマト	→Aの2年目へ
C ピーマン	→ハウレンソウ→チンゲンサイ→春菊→キュウリ		→Bの2年目へ

あさつゆ連絡先

電話番号：0268-41-1062
FAX：0268-41-1063

技術事項作成協力

上小農業改良普及センター(小林(裕))
電話番号：0268-25-7156(直通) FAX：0268-23-2161